

KU式電車線検測車

[KU-TMC-T13型]

[誘導ガイド付レーザー測定方式 架線検測車]

特 徴

本車両の架線検測は、測定ヘッド部を誘導ガイドによって架線に追従させて、架線の変位と高低を測定し、同時に摩耗量（残存量）をレーザーによって測定する方式です。

軌道中心位置が基準点になります。

PAT. 4260148



測定方式

電車線の変位、走行軌道中心位置からの高さ、磨耗量を測定する検出部と、軌道軌間基準を検出する部分、それらのデータを解析する装置で構成されています。検測結果はディスプレイ上にリアルタイム表示しながら、HDDに保存されます。

検測装置自体は、通常の走行時には自動的に保護装置内に収納され、計測時に測定位置に上昇する機構を備えています。

ユニバーサル機器株式会社

大阪府茨木市宮島3-2-15

TEL 072-632-7171

f a x 072-632-9009

仕 様

走行方式	ディーゼル機関車	
排気量	6 4 9 3 C C	
駆動方式	2 軸四輪駆動方式	
回送速度	4 0 K m / h	
最大勾配	5 0 ‰	
最少曲線半径	R 5 5 m	
定速走行機構	K U 式設定値定速機構	
水平偏倚	軌道中心より ± 1 5 0 m m	測定精度 ± 5 m m
軌条高さ	軌道レベル 3 2 5 0 ~ 3 5 0 0 m m	測定精度 ± 2 m m
電車線の磨耗量	残存径 1 4 . 4 m m	測定精度 ± 0.2 m m
測定処理能力	1 5 k m / h 3 0 m m ピッチ毎	
軌道中心精度	測定精度 ± 2 m m	
軌道ゲージ	1 4 3 5 m m	測定精度 ± 2 m m
接地パンタグラフ		
通話設備	相互同時通話型 (運転席、屋上運転席)	
解析機構	K U 数値変換処理方式	
データ	K U 解析ソフト & HDD	



電車線検測車装置



架線測定装置



測定部運転席



測定装置 & P C



簡易手計り装置